

# いっくしみ



ご自由にお持ち下さい

TAKE FREE

**P2 小宮山副院長ご勇退インタビュー**

P4 新型コロナウイルス検査のご紹介

P5 新任医師のご挨拶

P6 新入職員の抱負

P7 病院からのお知らせ

P8 医師紹介

P9 ちょっとトレーニング

P10 職場紹介

P11 栄養科おすすめレシピ



# 小宮山副院長 ご勇退 インタビュー

## 小宮山徳太郎副院長 略歴

- 1973年3月 信州大学医学部 卒業
- 1977年3月 信州大学大学院研究科修了 医学博士号取得
- 1977年4月～1984年11月 信州大学医学部附属病院精神科 勤務
- 1984年12月～2005年4月 国立武蔵療養所 勤務
- 1996年9月～1997年8月 米国立薬物乱用研究所 (NIDA) 客員研究員
- 2005年4月～2021年3月 社会医療法人栗山会 飯田病院 勤務 (副院長)
- 2009年4月～2021年3月 飯田病院認知症患者医療センター長兼務
- 2018年6月 長野県知事表彰受賞 (保健衛生表彰精神保健分野)
- 2019年10月 厚生労働大臣表彰受賞 (精神保健福祉事業功労者)

インタビュアー  
右) 横川由美子 看護師  
左) 市瀬恭子 看護師



令和3年3月31日をもちまして、副院長を務めた小宮山徳太郎医師が退任いたしました。そこで今までの経験、医療に対する想いなどインタビューさせていただきました。

平成17年4月に飯田病院に入職いただき、16年間飯田病院に勤務いただきました。先生の心に残っていることやエピソードをお聞きしたいと思います。

看護師さんがみんな優しく感じて感心した。10年くらいで東京に戻るつもりでいたが、帰れなくなってしまう。飯田病院に来たきっかけは大学のときに飯田病院から奨学金をもらっていたのが縁。飯田下伊那は文化意識が高い地域だと思う。

10年前に起こった東日本大震災の心のケアチームとして災害派遣に飯田病院として行きました。先生が全体の指揮を執られて、全部で3回派遣しました。第1次の心のケアチームに先生も行かれましたが、先生が被災された方にとっても優しい言葉をかけていたのが印象に残っています。被災地に精神科医療を届けることの必要性を感じることができました。

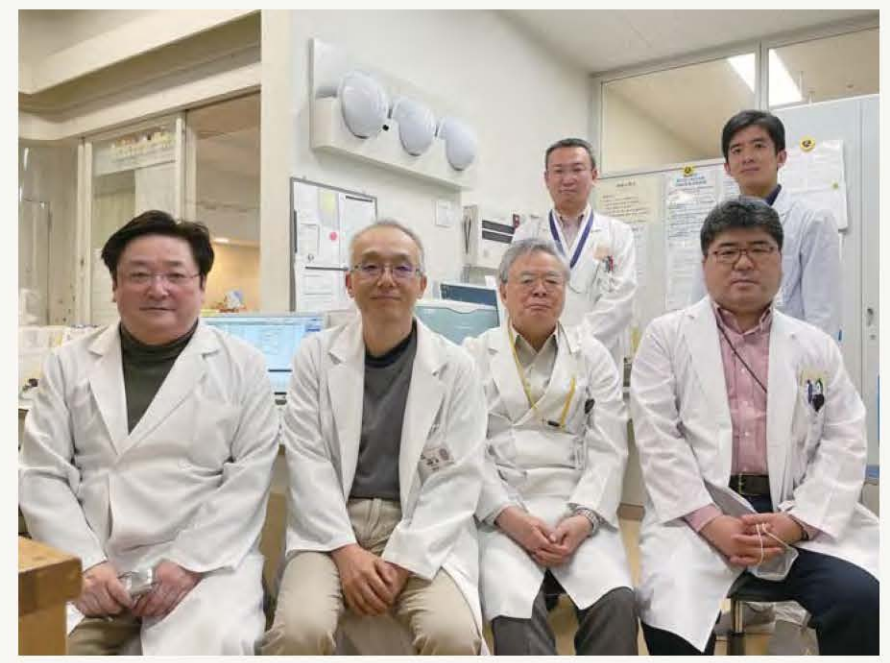
平成21年4月に長野県最初となる認知症患者医療センターの設立にもご尽力いただきました。

当院では設備的にも難しかったため断るつもりでいたが、筑波大学の朝田隆教授(現名誉教授)に相談したところ、これからの時代に必要だからぜひやっていただきたいと強く勧められた。病院にもかけあってSPECT等を導入してもらい、県下初の認知症患者医療センターを飯田病院に立ち上げることができた。

小宮山先生と言えばアルコール依存症治療研究が有名です。飯田病院でも多くのアルコール依存症患者さんを診ていただきました。それまでの飯田病院にはなかった治療の取り組み…患者さんにレポートをかいでもらう、抗酒剤の服用を地域の関係者等に協力してもらおう等の治療方法に驚かされました。また診察場面で患者さんのことを思われて接する姿や、患者さんの生活の細かい部分にまで目を配り依存症治療にあたられていたのが印象深かったです。



武蔵病院のときに阪神・淡路大震災に派遣された。その経験が、飯田病院での派遣でも活かすことができた。精神科医としても良い経験となった。本当に大変な震災であったとあらためて感じる。今でも印象に残っていることに、被災地の保健師から患者の掘り起こしをしないようにしてくれと言われたことがある。災害時の精神科医療のあり方を考えさせられた。



私は精神科領域全般が専門だと思ってやっていたが、アルコール依存症の専門家とみてくれていた。武蔵病院や米国立薬物乱用研究所(NIDA)での経験が基になっている。国立病院と民間病院ではできる治療が違うので、そこでの工夫は必要だった。

先生が世話人となり、南信州溪流フォーラムを始められました。令和2年度はCOVID-19の関係で残念ながら中止となってしまいましたが、令和元年度まで12回の開催を数える当地にはなくてはならない研修会となりました。

故融道男東京医科歯科大学名誉教授とのご縁で立ち上げた研修会だった。全国でも有名な先生たちにも参加をしてもらえた。非常に高度なレベルの研修会が飯田病院で継続できたことはよかったです。

最後にメッセージをお願いします。  
在職中は地域の皆様の温かいご指導と高配をいただきました。この場をお借りして感謝申し上げます。



# 新型コロナウイルス検査のご紹介

シリーズ3

毎日、新聞やテレビなどで新型コロナウイルスの検査について様々な情報が流れており、興味のある方も多いかと思います。今回、PCR検査、抗原検査についてご説明致します。

## PCR検査

当院ではセフィエド社製 GeneXpertを使用



### PCRとは

ポリメラーゼ連鎖反応(Polymerase chain reaction)の略で鼻咽頭や唾液などの中に新型コロナウイルスの遺伝子が存在するか調べる検査です。

わずかしか含まれないウイルスの遺伝子を特殊な機械で増幅し、検出できるようにしてから測定します。

この検査が陽性だとウイルスが体内に存在している

(感染している)ということを意味します。しかし陰性だとしてもウイルスが全く存在しないことを意味するわけではなく、検出できないほどのごくわずかなウイルスがいる可能性は否定できません。

検査時間は採取から結果判明まで90分程です。現在では一番精度が高い検査方法です。

## 抗原検査

当院では富士レビオ株式会社製ルミパルスを使用し  
抗原定量検査を実施



### 抗原定性検査(陰性か陽性のみわかる)と 抗原定量検査(陰性か陽性の他に量まで判明)があります。

鼻咽頭や唾液などの中に新型コロナウイルス特有の蛋白質が存在するか調べる検査です。

一定以上の量があれば陽性となりウイルスが体内に存在している(感染している)ということを意味します。

しかし陰性だとしてもPCR検査と同じように全く存在しないことを意味するわけではありません。

検査時間は採取から結果判明まで60分程です。PCR検査より精度はやや劣ります。

新型コロナウイルスによる感染症は一般の風邪と同じような症状だったり、中には無症状の人もいますので、何か心配なことがあれば飯田病院にご相談下さい。







## 新任医師のご挨拶



リハビリテーション科

本田 哲三 (ほんだ てつみ)

私は、東北福島県の生まれですが縁あって18年前より泰阜村に住んでおります。

5年間の県外での勤務をへて、この度リハビリテーション(リハ)科に奉職いたしました。

好きな言葉は、真言宗の開祖弘法大師が師匠の恵果阿闍梨を賞した「虚往実帰(むなしく来て、実をもって帰る)」です。師は病气や悩みなどさまざまな苦しみを抱えて到来した方々それぞれの病いを平癒し悩みを解決して社会にもどされました。

私は特に慢性の痛みと高次脳機能障害のリハを専門としていますが、リハ医療は本来患者さんの身体機能のみではなくQOL(生活の質)の改善をも目指す「全人的」医療を本旨としています。

願わくば、退院した患者さんに「あの時飯田病院に入院して幸運だった。病気が治って体力が回復したうえで正しい杖の使い方、自主体操から庭の草むしりの仕方まで習ってますます元気になった」と思い返していただけるリハ医療を実践したい、と念じております。



外科

後藤 博志 (ごとう ひろし)

4月から外科に赴任させていただくことになりました後藤博志と申します。

3月までは、都立大塚病院で小児外科医として17年間勤務してまいりました。年間を通して小児の手術を中心に診療してきましたが、特に大塚病院は周産期・母子医療に重点を置いた病院であったため、NICU(新生児集中治療室)の規模が比較的大きく、超低出生体重児(出生体重1000g未満)を多く管理しており、それに対する手術も行ってきました。

従いまして、これから大人の外科の診療に携わっていくにあたっては、ほぼ経験のない状態での赴任となります。皆様にはかなりご迷惑をおかけすることになると思いますが、温かい目で見守っていただければ幸いに存じます。

飯田は私の生まれ育った故郷でもあります。少しでも皆様のお役に立てることがあれば、可能な限り頑張っていく所存です。何卒宜しく願い申し上げます。



内科

品川 尚志 (しながわ しょうし)

初めまして。私は東京都町田市出身ですが、妻が飯田出身という縁がありこの3月に転居して参りました。4男児の父です。

野球や柔道で有名な東海大学付属相模高等学校を卒業後、聖マリアンナ医科大学に進学し、同大学院を修了しました。初期研修修了後は同大学病院のリウマチ膠原病内科にて、関節リウマチや膠原病・血管炎などの疾患を専門的に診療してきました。

関節リウマチは、関節のみならず全身も犯す自己免疫性疾患です。有病率は100~200人に1人と、比較的多くの方が罹患します。昔は有効な治療法がなく、関節が変形し、多くの方が日常生活困難となっていました。しかし現在は有効な治療薬が多数あり、きちんと治療すれば、罹患していない方と同様に元気に過ごすことができます。

リウマチや膠原病で苦しむ患者さんが一人でも減ることを願い、精一杯診療して参りますので、「この痛みはリウマチじゃないのかな？」等、不安なことがあれば気軽にご相談にいらしてください。



# 新入職員の抱負



**長谷部 功希**  
(はせべ こうき)  
今年度からお世話になります。一日でも早くみなさまに笑顔をお届けできるようにがんばります。

調理師



**保科 ひかり**  
(ほしな ひかり)  
常に患者さんの立場になって考え、信頼され親しみやすい作業療法士になれるよう日々努力したいと思います。

作業療法士



**湯沢 奈三**  
(ゆざわ なみ)  
患者さんが安全・安楽に入院生活を送るための援助ができるよう頑張ります。よろしくお願いします！

看護師



**城田 ほの花**  
(しろた ほのか)  
患者さんを尊敬する姿勢と笑顔を大切に頑張っていきたいです。よろしくお願いします。

看護師



**近藤 珠美**  
(こんどう たまみ)  
温かく寄り添える看護師になれるよう、笑顔と思いやりを忘れず一生懸命頑張ります。

看護師



**安藤 珠希**  
(あんどう たまき)  
生まれ育った地元で働くことができ、嬉しいです。看護師として地域に貢献したいです。

看護師



**小木曾 礼南**  
(おぎそ れな)  
一日でも早く仕事を覚えて皆様に安全で美味しい食事を提供できるように頑張ります。宜しくお願いします。

調理師



**吉川 香野**  
(よしかわ かの)  
至らない点も多々あるかと思いますが、様々なことを経験し、成長していけるように頑張ります。

作業療法士



**尾曾 範如**  
(おその のりゆき)  
患者さんだけではなく、飯田病院の職員方にも尊敬・信頼されるような理学療法士を目指したいと思います。

理学療法士



**中島 奈々**  
(なかじま なな)  
患者さんとご家族に寄り添い、その人らしさを大切にできる看護師になりたいと思います。

看護師



**坂井 美波**  
(さかい みなみ)  
看護師として働けることに喜びを感じつつ、不安もありますが、患者さんの安心や笑顔につながる看護師を目指します。

看護師



**梶本 瑠衣**  
(かじもと るい)  
不安なことはたくさんありますが、患者さんのことを常に考えられる看護師になれるように頑張ります。

看護師



**桐生 聖奈**  
(きりゆう せな)  
少しでも早く仕事を覚えられるように努力します。よろしくお願いします。

医療事務



**伊藤 佳奈**  
(いとう かな)  
皆様から信頼される言語聴覚士を目指し、日々精進して参ります。よろしくお願いします。

言語聴覚士



**松浦 汰一**  
(まつうら たいち)  
患者さんに寄り添うことのできる理学療法士を目指し、日々精進していききたいと思います。

理学療法士



**萩野 茜**  
(はぎの あかね)  
誠実さを忘れず、患者さんの支えとなれるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

看護師



**佐藤 瑞絵**  
(さとう みずえ)  
引っ込み思案な性格ですが、患者さんの気持ちに寄り添うことを大切にしながら頑張っていきたいです。

看護師



**桐生 美空**  
(きりゆう みく)  
初心を忘れず、常に謙虚な気持ちで学ぶ姿勢を持ち、業務に従事していきたいと思います。

看護師



**戸谷 有沙**  
(とや ありさ)  
出来るだけ早く即戦力として働けるように頑張っていきたいです。よろしくお願いします!!

医療事務



**元島 伊織**  
(もとしま いおり)  
常に笑顔忘れず、患者さんの心に寄り添える言語聴覚士になれるように日々精進していきたいと思います。

言語聴覚士



**松村 晃守**  
(まつむら あきもり)  
地域の方々に医療従事者として適切な医療を提供できるように頑張ります。

理学療法士



**林 沙菜**  
(はやし さな)  
患者さんに信頼される看護師になれるように日々努力していきたいと思います。

看護師



**澤柳 裕子**  
(さわやなぎ ひろこ)  
日々誠実に、前向きに、そして笑顔忘れずに患者さんと接していきたいと思います。頑張ります。

看護師



**後藤 真奈**  
(ごとう まな)  
私は患者さんに寄り添える温かい看護師を目指します。まだまだ卵で至らない私ですが、よろしくお願いします。

看護師

「きょうの健康 4月号」  
NHKテキスト  
放送日時：3月30日(火)  
20時30分～20時45分  
放送局：NHK Eテレ  
番組名：きょうの健康  
テーマ：Withコロナ時代  
健やかに生きるために  
心の災害と向きあう

NHKテキスト  
放送日時：3月30日(火)  
20時30分～20時45分  
放送局：NHK Eテレ  
番組名：きょうの健康  
テーマ：Withコロナ時代  
健やかに生きるために  
心の災害と向きあう

当院顧問で精神科臨床研修センター長である神庭重信医師が、NHK「きょうの健康」に出演しました。

神庭重信医師が  
TV番組に  
出演しました

詳細はこちらをご覧ください  
看護師 その他職種

応募・お問い合わせ先  
担当：事務局 人事課 山本

試験日  
○看護師 令和3年5月29日(土)  
○その他職種 令和3年8月下旬(予定)

○看護師 令和3年5月1日(土)～5月22日(土)  
○その他職種 令和3年7月31日(土)まで

応募期間(期限)  
○看護師 2人  
○薬剤師 2人  
○診療放射線技師 2人  
○理学療法士 1人  
○作業療法士 2人  
○言語聴覚士 2人  
○調理師・調理員 1人  
○医療事務 2人  
○介護福祉士 2人

募集職種・人数  
○看護師 15人  
○薬剤師 1人  
○診療放射線技師 1人  
○理学療法士 2人  
○作業療法士 2人  
○言語聴覚士 1人  
○調理師・調理員 2人  
○医療事務 2人  
○介護福祉士 2人

病院からの  
おしらせ  
令和4年度新卒採用  
募集に関するご案内





臨床検査科部長

鈴木 雅子 (すずき まさこ)

日本臨床検査医学会 臨床検査管理医  
日本病理学会 病理専門医・病理専門医研修指導医  
日本臨床細胞学会 細胞診専門医・教育研修指導医

臨床検査科の鈴木雅子と申します。出身は諏訪で、大学卒業後は埼玉県で病理医として、病理診断・細胞診断業務に従事してきました。信州に戻り、飯田病院の臨床検査科に赴任し6年目になります。その間に臨床検査管理医の資格を取得し、検査医として職務にあたっております。

臨床検査科とは耳慣れない科であり、ご存じない方が多いと思われれますので、私の仕事を紹介いたします。最も大切な仕事は、検査科に依頼された検査全般について、常に正確で信頼性の高い検査結果を報告するため、日々の精度管理運用方法の確認をすることです。

当院の検査科は、生化学検査部門、血液・尿・体液を扱う検査部門、細菌・ウイルス検査部門、心電図・超音波検査・呼吸器検査・聴力検査等の生理検査部門、輸血部門からなり、多種多様の検査を多くの機器を使用し行っております。

現在の検査は簡単に結果が得られるように思われがちですが、信頼性の高い正確な結果を安定して迅速に報告するためには、それぞれの検査内容の理解と、機器の使用法や特性の熟知、日々のメンテナンス等の機器管理が基本で、ちよつとみつけ調整を行い、正しい運用をすることが非常に大切で、検査に関する幅広い知識の習得も必要です。異常値については、前回値と比較し、必要に応じて再度測定を行い精度を保っております。また、輸血が必要な高度の貧血等のように、早急な対処が必要な異常値では、一刻も早い対処ができるよう主治医にパニック値として報告しております。また、原因不明の貧血では自主的に細胞形態の観察を行っており、異常をみつけ、腫瘍関連マーカーの測定等を提案することで、リンパ腫や血液疾患の発見のきっかけとなることがあります。その他、新しく始める検

査についての検討も大切な仕事の一つで、昨年度はコロナウイルス感染症の流行に伴いCOVIT-19抗原検査・PCR検査・抗体検査を開始いたしました。

大学時代は剣道に励み、双眼鏡・望遠鏡、カメラ片手にバードウォッチング、自然観察に全国を飛び回り、病理医としては顕微鏡を友として仕事に励んでおりました。顕微鏡や双眼鏡のレンズを通しての詳細な観察が大好きです。当院に赴任してからは、重要な任務を担っており緊張の毎日ですが、休みの日には諏訪湖に飛来するコハクチョウや水鳥を観て楽しみ、通勤の中央道での四季折々の景観に心癒されております。

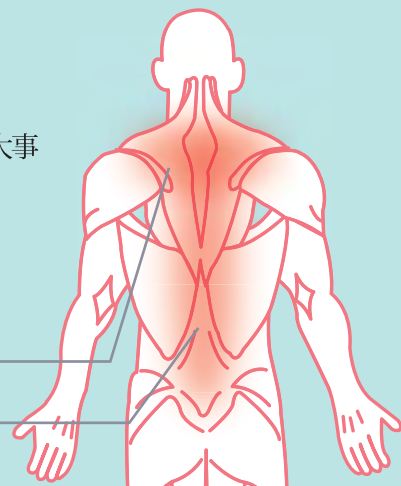
皆様が、安心して受診できるよう、観察力を生かし、きつちりと厳しいチェックの基、精度管理を行い、検査科の臨床検査技師さんと信頼の出来る検査結果を臨床側に提供できるよう務めております。安心して受診してください。

# 美しい姿勢には 背中が大事



## 一度で背中も肩回りも鍛えられる 「バックエクステンション」

腹筋運動を行う機会や情報が多いですが、美しい姿勢づくりには背中を鍛えることも大事です。やり方は簡単なのにしっかりと効果あり。ぜひ腹筋運動とセットに行いましょう。



### 効果

姿勢、猫背の改善  
腰痛予防

### 鍛えられる筋肉

肩甲骨周辺筋群 (僧帽筋、広背筋)  
脊柱起立筋 (背中)



### やり方

- ① 床にうつ伏せになります。
- ② 腕と足を伸ばして上げます。この状態が基本姿勢です。
- ③ 手のひらを下に肩甲骨を寄せながら上体を起こします。起こした上体を一度キープして基本姿勢に戻ります。

### ポイント

胸を張るイメージ。  
顔を下に向けず背中が  
伸びた状態で行うと効果UP



### 注意

反動を使わずゆっくりと。反動を使った過度な反りは、腰痛を引き起こす可能性があります。  
呼吸は止めずに。上半身を上げるときに吸って、下げるときに吐きます。

### フィットネスクラブ丘の上

健康運動指導士が、各種健康教室・情報発信を通して皆さんの健康をサポートします。  
また、健康教室の講師依頼も承ります。ご相談ください。

☎0265-49-3080 担当:中野・筒井

このトレーニング  
動画はこちら!





# シリーズ 職場紹介



No.  
28

## 北6階病棟



飯田病院の精神科は現在4病棟からなり235名の患者さんが入院できる体制になっています。北6階病棟は60床の閉鎖病棟です。精神科を受診される患者さんは全国で約400万人いると言われます。日本人の30人に一人が受診をされる決して稀ではない病気の一つです。また、入院患者さんは全国に約30万人いると言われ以前より少なくなつたものの、まだ多くの方が入院治療をされています。日本は歴史的背景から精神科のベッド数が突出して多い国として有名です。まだ治療方法や薬が今ほど開発されておらず、患者さんにとっては辛い療養環境で治療を強いられた時代がありました。めざましい治療方法の進歩で入院期間も短くなつています。しかしまだ、からの病気に比べれば病気の特性から退院後の環境への適応の難しさや、職場復帰への時間調整など、傷口がふさがる速さのようには行かない部分が多いのもこの病気の特徴です。

私たち看護スタッフは入院中の患者さんの薬物治療の手助けや、自覚の難しい病気との付き合い方を考えること、病気による生活障害の改善方法など患者さんの生活習慣、思考の特性などを見させていただき、一緒に言葉や行動で解決策を考えていきます。また、治療とリハビリテーションが切り離せないのもこの病気の特徴です。病気による生活の不便さをどのように改善するか、できない部分を誰に助けってもらうのか考え、退院への準備をしていきます。ただ困ったことに「こころの病」は本人の努力だけでは克服できないのも特徴です。社会生活にはさまざまなストレスがかかります。脳が元気な状態であれば一晩寝れば忘れたり、誰かに打ち明ければ気持ちが悪くなりませんが、一旦病気になると元気な時の様には解決できないようになります。周りの方たちが病気に対して理解をしようとする姿を見せていただくことが患者さん達の「支え」になることを知っていただきたいと思っています。私たち看護スタッフは患者さんの持つ回復する力が発揮できるようにサポートさせていただきます。



# 春野菜のくるみ和え

春の陽差しに誘われ、色とりどりの花が咲き競う季節となりました。

春と言えば「うど」の美味しい季節でもあります。そこでうどを使い、春を感じていただける一品をご紹介します。



栄養科  
おすすめ  
レシピ



## 作り方

- ① 野菜の下処理
  - ・うどは皮をむき、2～3cmの長さの薄い短冊切りにして水にさらし、しばらく置いてアクを抜いておく。
  - ・アスパラガスは根元の固い部分を皮むき器などで軽くむき、5mm幅の斜め切りにする。
  - ・れんこん、にんじんは皮をむき、2～3mm幅のイチョウ切りにする。
- ② ①の野菜をさっと茹でて、冷水で冷ましておく。
- ③ 酒・砂糖・味噌を器へ入れて電子レンジで加熱し、酒のアルコールを飛ばし、すりくるみを入れ、よく混ぜ合わせ冷ましておく。
- ④ 冷ました野菜の水を切り、③と合わせて器に盛り付けて出来上がり！

### <ポイント>

- ・アスパラガスの根元は筋っぽく、湯がいても口に残ってしまう場合があるので、皮むき器などで薄く皮をむくと筋が残らず美味しく召し上がれます。
- ・うどなど春の山菜はアクが強いので、下処理の後はよく水にさらすと良いです。
- ・野菜をさっと茹でた後、すぐ冷水でよく冷ますと、色よく仕上がりに、見た目もきれいに仕上がります。

## 材料

分量(4人分)

うど	40 グラム
アスパラガス	40 グラム
れんこん	40 グラム
にんじん	40 グラム
すりくるみ	12g(小さじ4)
酒	大さじ1 弱
砂糖	小さじ2 強
味噌	小さじ2 強

### 《1人分》

エネルギー	52kcal
たんぱく質	1.5g
脂質	2.3g
食物繊維	1.2g
食塩相当量	0.4g

調理担当者より  
一言



旬の食材を使い、普段とは違う一品で食卓を春らしく彩り、季節の風味を感じていただければ嬉しく感じます。

調理師 井坪



# 飯田病院 外来診療表

2021年4月現在

		月	火	水	木	金	土	
内科	①	高木 隆助	高木 隆助	高木 隆助	大原 慎司		福岡 秀樹 (第1・3週) 高木 隆助 (第2・4週) 竹内 和航 (第1・3週) 横田 大介 (第2・4週)	午後受付は 13時～16時
	②	前澤 浩	原 重樹	佐々木 成人	福岡 秀樹	後藤 由也		
	③	横田 大介	横田 大介	唐澤 光治	唐澤 光治	横田 大介		
	④	千葉 隆一	竹内 和航	渡部 秀雄	千葉 隆一	渡部 秀雄		
	⑤	竹内 和航	福岡 秀樹	川田 伊織 (信州大学)	山路 研二	山路 研二		
	⑥	原 栄志	佐々木 成人	品川 尚志	原 栄志	佐々木 成人		
	⑦	馬場 智子	市川 智英		荒木 寛司	品川 尚志		
	午後	原 重樹	渡部 秀雄 長沼 邦明	福岡 秀樹	佐々木 成人	唐澤 光治 後藤 由也		
神経内科		高木 隆助	高木 隆助	高木 隆助	大原 慎司	関島 良樹 (信州大学) 後藤 由也	信州大学より 交替制	午後受付は 13時～16時
ふるえ・ふらつき 外来	午後					大原 慎司		完全予約制
泌尿器科		梅田 俊一	深澤 瑞也 (山梨大学)	梅田 俊一			神家満 学	午後休診 木・金曜休診 火・土曜：電話連絡必要
外科	①		田中 穂積		田中 穂積	田中 穂積		午後休診 月・土曜休診 水曜完全予約制
	②		森田 誠市		森田 誠市	森田 誠市		
	③		藤本 武利	柴田 祐充子	藤本 武利			
フットケア 外来	午後		竹内 和航 馬場 智子	竹内 和航 馬場 智子				完全予約制
整形外科	①	鈴木 健太郎		鈴木 健太郎		鈴木 健太郎	田中 厚誌 (信州大学)	午後受付は 13時～16時 土：不定期 電話連絡必要
	②	矢嶋 秀明		矢嶋 秀明		矢嶋 秀明		
	③	小林 北斗		小林 北斗		小林 北斗		
	午後		小林 貴幸		小林 貴幸	小林 貴幸		
人工関節 外来	午前	鈴木 健太郎		鈴木 健太郎				午後受付は 13時～16時
	午後		小林 貴幸		小林 貴幸	小林 貴幸		
精神科	①			松田 あずさ (15時まで)	神庭 靖子		土曜休診	
	②	原田 喜比古	木下 守 (15時まで)	南風原 泰	原田 喜比古	南風原 泰		
	③	松本 武典	杉浦 琢	高橋 和史	松本 武典	清水 海沙希		
	④			神庭 重信	神庭 重信			
眼科		浅井 裕子 中澤 哲治	浅井 裕子	浅井 裕子 中澤 哲治	浅井 裕子 中澤 哲治	中澤 哲治	交替制	
耳鼻咽喉科		堀口 茂俊	堀口 茂俊	堀口 茂俊	堀口 茂俊		堀口 茂俊	水曜午後・金曜休診 平日午後・水・土曜予約制
アレルギー科		堀口 茂俊	堀口 茂俊	堀口 茂俊	堀口 茂俊		堀口 茂俊	完全予約制
補聴器外来	午後		堀口 茂俊					完全予約制
もの忘れ 外来	神経内科		○高木 隆助	○大原 慎司	○前澤 浩			完全予約制 ○：午後のみ
	精神科	交替制	交替制			交替制		

※内科・神経内科(午前診療分)、泌尿器科、外科、整形外科・人工関節外来(午前診療分)、眼科、耳鼻咽喉科は予約を除き、午前11:00までの受付となります。 ※土曜日午後は全科休診です。

〒395-8505

長野県飯田市大通1丁目15番地

TEL 0265-22-5150

FAX 0265-22-3988

広報誌 令和3年春号(第69号)【発行】社会医療法人栗山会 【編集】広報委員会

医療連携室

(月～土 8:30～17:30)

TEL 0265-56-0031

FAX 0265-56-0032



http://www.iida.or.jp